

## 会告

### ■先端芸術音楽創作学会運営体制

#### 運営委員

##### 事務局

会長：小坂直敏(東京電機大)  
副会長：高岡明(玉川大), 古川 聖(東京芸大)  
広報(イベント, 研究会)：寺澤洋子(筑波大)  
広報(Web)：根本翔多(東京電機大)  
会計：森威功(東京芸大), 今堀拓也(日大)  
会報：安藤大地(首都大)

#### 一般

石井紘美(英国シティ大学), 今井慎太郎(国立音大),  
中村滋延(九州大), 西野裕樹(シンガポール国立大学),  
沼野雄司(桐朋学園大学), 深山 寛(東京大),  
水野みか子(名古屋市立大),  
Cathy Cox(玉川大),  
Michael Chinen

#### 在外国メンバー

Mara Helmuth(University of Cincinnati, U.S.A.),  
Karen Wissel(Growth in Motion, Inc., U.S.A.),  
Mark Battier(Sorbonne, France)

### ■電子ジャーナルへの投稿を歓迎します

原稿は原稿執筆要領に沿って書いていただき、編集委員まで送付して下さい。また、詳細については編集委員までお問い合わせ下さい。

編集委員：安藤大地 dandou[at]sd.tmu.ac.jp

原稿は以下のカテゴリに分類されます。

- 原著論文 研究論文。査読を経て採録されたものが掲載されます。
- 研究報告 研究の予稿。査読はなし。通常の学会の研究会の予稿に相当。
- 会議報告 国際会議等の参加報告。
- 解説 既に知られている重要な技術、概念、研究動向を読者にわかりやすく伝える記事。
- 連載 何回か継続して綴られる原稿。解説や報告などさまざまな区分が個々の原稿にはあるが、全体を連載として区分する。
- インタビュー 作曲家、音楽家へのインタビュー。
- 書評 読者へ紹介したい単行本の感想、評論など。
- 報告 自身のあるいは研究室の活動報告など。
- 作品解説 自作品の哲学、用いているシステム紹介、音楽理論などを作品の中で特筆すべき内容を解説する。プログラムノートを発展させ、より学術的にしたもの。

このほかのカテゴリも必要に応じ、作成したいと考えています。上記に当てはまらないものは編集委員にご相談下さい。

### ■研究会の参加費について

非会員の場合は研究会参加が有料となりました。資料代としての参加費 500 円を徴収いたします。

### ■研究会への発表募集

次回研究会から講演発表を募集します。詳細は別途ご案内いたします。内容は電子ジャーナルの原稿のカテゴリと同等なものです。また、それ以外の話題がありましたら、運営委員までご相談ください。

### ■第 8 回研究会

日時：2011 年 7 月 10 日(日) 13:00 - 17:20  
会場：九州大学・芸術工学東京サイト(東京六本木)  
13:00 - 14:00 総会

#### プログラム

##### ○1 件目

講演タイトル：演奏ソフトウェアアートの創造特性と可能性  
発表者：中村 滋延(九州大学大学院芸術工学研究院)

##### ○2 件目

講演タイトル：現代音楽の諸問題「現代音楽の有意性について：レナード・マイヤーによる現代音楽批判」  
発表者：高岡 明(玉川大学芸術学部) 他

## 編集後記

3 年目となりました JSSA 先端芸術音楽創作学会会報です。東京ミッドタウンでの九州大学芸術工学東京サイトでの開催となります。今回はシンポジウムシリーズ「現代音楽の諸問題」と題し日本を代表する音楽学者・音楽評論家が熱い議論を戦わせます。どうしても歴史中心になってしまいがちな我が国の音楽学において、本当の意味での理論面からこのような議論が行われるシンポジウムは初めてではないかと思えます。創作家、音楽理論家双方に非常に興味深い内容となっています。今後もこのような今まで国内では行われてこなかった題材を取り合っていく予定です。

今年度も先端芸術音楽創作学会をよろしく願いいたします。

(会報編集担当:安藤)